



あなたに感動の一冊

本便り



日本の伝統美を訪ねて
河出書房新社 白洲正子

白洲さんと工芸、能、着物、日本人の美意識、骨董などの名手達との対談集です。私の大好きな白洲正子さんの本です。明治43年生まれで、薩摩隼人の海軍大將樺山資紀の孫娘。14歳で米国留学、白洲次郎と結婚。戦後は青山二郎、小林秀雄などと交わり、鍛えられたりされ、数奇な人生を歩まれた人の対談集ですから、ちよつと面白いですよ。

「侵略」は奪い取ることを目的としている攻撃という違いがあると思えます。それに疑問を呈している記事にも私はお目にかかっています。それと欧米日の中途半端なロシアへの経済制裁「侵略断固反対」は国際法違反であり厳しく非難する」という言葉だけでは、今のプーチン大統領は手を引かない可能性の方が大きいと思われませんが如何なものでしょうか。

戦争勃発は理論、論理ではなく、「情・エモーション」で始まるので、プーチン大統領の体調や考え方に最大の注意が必要でしょう。一日も早い停戦と平和を心より願います。

四月のお便り

ロシアのウクライナへの侵攻が遂に始まり、テレビ、新聞、ラジオもその悲しいニュースで毎日溢れています。ロシアのウクライナへの侵略をマスコミその他が侵攻と書き、言うのか私は理解できずにいます。なぜなんですか。

「侵略」は奪い取ることを目的としている攻撃という違いがあると思えます。それに疑問を呈している記事にも私はお目にかかっています。それと欧米日の中途半端なロシアへの経済制裁「侵略断固反対」は国際法違反であり厳しく非難する」という言葉だけでは、今のプーチン大統領は手を引かない可能性の方が大きいと思われませんが如何なものでしょうか。

戦争勃発は理論、論理ではなく、「情・エモーション」で始まるので、プーチン大統領の体調や考え方に最大の注意が必要でしょう。一日も早い停戦と平和を心より願います。

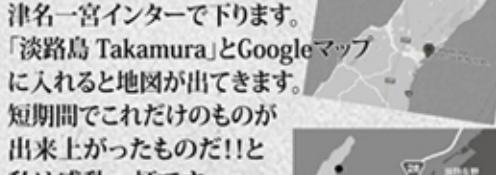
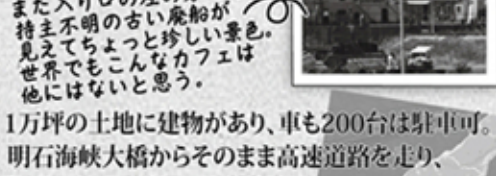
感動したこと!

「感動一杯です!」

私達の関連会社タカムラが昨年夏から淡路島でコーヒー工場とカフェの建設を進めていたのですが、たったの6ヶ月余りで、このような大きな建物が出来上がりビックリ仰天です。凄いでしょう!!!!



コーヒー豆の焙煎とドリップパック製造・作業は既に稼働しているのです。カフェは1月に仮オープンし、作業テスト、教育トレーニングを重ね、**4月2日(土)**にグランドオープンすることになりました。



また入り口の左の方には持主不明の古い廃船が見えてちよつと珍しい景色。世界でもこんなカフェは他にはないと思う。

1万坪の土地に建物があり、車も200台は駐車可。明石海峡大橋からそのまま高速道路を走り、津名一宮インターで下ります。「淡路島 Takamura」とGoogleマップに入ると地図が出てきます。短期間でこれだけのものが出来上がったものだ!!と私は感動一杯です。

開店日 **4月2日(土)**
兵庫県淡路市生穂新島5番8
営業時間: 平日/10~17時
土日祝/10~18時
定休日: 水曜日

「QUIET SONGS」
AISHA DUO

大好きなピアノの音色、なんとも心地良いピアノの音色、マリリンの不思議な音色は春です。緊張がほぐれ、眠くなってホッとします。一度お試しください。

おすすめの音色
音楽

至言

バプロ・ピカソは「私は探し求めない。見出すのだ」という言葉を残している。伝説の写真家ソール・ライターは「重要なことは、どのように見たかということだ」と言っているのと同じだ。ものを観て、そこに何を見出すかが個性であり、アートのいうものでしょうか。

それは直感的につかむのでしよう。あまたこうだと考えたり、探し求めるのではない。観る目を養い持たねばと思う。

順造さんの旅日記

京都 城南宮へ

境内神苑梅と椿の案内図

梅花の写真を撮りたく、グーグルで調べていく中、この城南宮の梅林の写真が良かったので行ってみようと思いつき、3月4日朝早くからナビを頼りに出かけました。

名神の京都南インターを下りた道を南に向かうと信号があり、そこが城南宮なんです。こんな近くにあったのか?と思いつつ駐車場に向かう。

受付で神苑拝観料800円を払い(参拝は無料)、社殿神苑の案内パンフレットを頂き、読みます。

平安京に都が遷った時、国の安泰と都の守護を願って創建された。平安時代後期、城南宮を取り囲んで離宮ができ、院政の拠点となる。

明治維新の鳥羽伏見の戦いは城南宮の参道から薩摩軍が幕府軍に対し、大砲を放って始まった。

と知り、大変な神社なんだと驚き、思いを新たに後本殿で参拝します。

何十種類の椿があるのことにビックリ。

待望の春の山へ入ると梅林だ!

これは凄いぞ!!

この時期だけ梅が枝神楽の舞が観れます。

帰ろうとすると、神楽舞が始まりました。

神苑出口のドアは真新しい竹!今日は6分咲きくらいでしたので、3月14日以後満開の梅林を写真に撮りたいので再訪したい。

ただただ「見事だ!」と溜息が出る。私の言葉の表現では描けない!只々素晴らしい。その他茶室あり、庭あり。1時間半、感嘆しながら撮る、撮るで疲れ果てましたが、このような素晴らしい梅林を創られ維持されて居られる神社関係者に大きな敬意を表しながら帰る。

梅の花を冠にされた巫女が、梅の枝を手に持ち神楽を舞います。

